

牛女だより 九月号

「なあんだ、できるじゃないか？」と思ってしまったのは、朝のテレビを見ている時でした。連続ドラマ「梅ちゃん先生です。ちよつとできの悪い…」と思い込んでいた末っ子の梅ちゃんが、あれよあれよという間にわが町のお医者様になつてしまい、お医者様としてはちよつと頼りないのですが、患者に寄り添う心や、人の絆が、存外、治療技術より大切だと感じさせられます。

このドラマの舞台が昭和三〇年代、私もちよつと生まれた頃なのですが、テレビや電化製品が普及し始め、女性が家に縛り付けられていた家事から解放され、どんどん社会進出していきます。その意味では、梅ちゃんもキャリアウーマンの一人。

でもまだ、梅ちゃんのお母さんやおばあちゃんは、家族のために一日中働いています。タライと洗濯板でお洗濯。干すのはもちろん物干し竿。乾燥機なんてありません。ご飯はガス釜で炊いてお櫃で保温。畳の上を、ハッパと箒で掃いて、雑巾をかけて、はたきをかけて、冷蔵庫がないので無駄な残り物を出さないよう工夫するのも主婦の知恵。なんとまあ素敵なことでしょうか？ こんなふうな家族のために働く女の姿ってやはり魅力的です。これはたまたま南果歩さんや倍賞美津子さんだからというわけではなく、女性が家族のために家事をする時って、やはりきらきらしていると思うのです。これはこれで立派なキャリアアマザー。

高度成長に伴う電化製品の普及と生活スタイルの変化の中で、素朴で、でもきらきら輝く働き者の「お母さん」は、娘のままで年を重ねたような「美魔女」に取って代わってしまったようです。

中卒で住み込みの女中をしていた私の母は、結婚後も当たり前前に店の仕事と家事と両立していましたから、ダブルキャリアでした。それでも母は、洗濯機が嫌いで、ずっとたらいで洗濯を続け、洗濯機と

掃除機が我が家に登場したのは、昭和五〇年代。子どものころ、掃除をするからと家を追い出されても、家の中から聞こえてくるはたきかけの音や箒の音に、穏やかな安心感を覚えながら、家の前の地面にロウセキで絵を描いたりしておりました。そういえば小さいころ住んでいたアパートの前には井戸があり、朝食が終わると近所の奥さんたちが洗濯物を持って集り、文字通り井戸端会議がされていました。それが通路の壁際の一つ、また一つと洗濯機が並ぶようになり、ついに井戸端会議が消え、人気のない井戸端で遊んでいると、あちこちから無機質な洗濯機の音だけが聞こえてきて、子どもにしてみると、妙に不安になったものです。

大人たちが醸し出す、温もりのある仕事の音に、子ども時代はずいぶん安心していたんだなあと、今になって思います。最近心を病む若者が多いですが、育ってくる時に、そんな安心できる音の記憶を持っているかどうか、もしかしたら重要なポイントになるかもしれません。

たった、五〇年前、誰もが当たり前前にしていた生活は、電気に頼らなくても、生きていける知恵が先人から受継がれて来ていたのに、私たちの世代で途切れてしまうかと思うと哀しくなります。そして、便利な機器に頼ることで失ってしまった人の絆。あのドラマを見て感じて感します。毎日喧嘩をしているお隣さんだって、急病人となればおぶったり、リヤカーを押したりして助けてくれる。そんな人の絆、人の生きる力は、電気がちよつとくらい減ったほうが復活するかもしれません。

8:45~17:00(L.O.) (営業時間外=予約制)		営業時間外スペース貸し出し可 予約状況はお問い合わせ下さい		
カフェ営業		9月の催しもの	ギャラリー	
1	土			
2	日	お休み		
3	月	定休日		
4	火		「ある帰還兵の心象風景」アーロン・ヒューズ アッシュ・キリエ ~9月12日まで 日・月休	
5	水			
6	木			
7	金			
8	土			
9	日	お休み		
10	月	定休日		
11	火			
12	水			
13	木		楽譜の読方	
14	金			
15	土		占いカフェ	
16	日	お休み		
17	月	定休日		
18	火			
19	水			
20	木		楽譜の読方	
21	金			
22	土	お休み		
23	日	お休み	生きるパワーアップ交流会 11:00~	
24	月	定休日		
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土	お悩み相談	こんこんぞうり講習会 (1F)	
30	日	10~18時	つきいち・コンサート 14:00~	

9月のまんまるの木~
こんこんぞうり講習会
 横須賀教室
 9月7日(金)・8日(土) 10時~15時
 ガレ&ギャラリー-まんまるの木
 (池尻大橋)
 9月29日(土) 14時~17時
 参加費: 4000円(材料費込み)
 持ち物: はさみ・ものさし
 予約: 布ぞうり工房禪蔵
 046-841-3960
 メール: eriko.8p@ezweb.ne.jp
 市/瀬絵里子まで




Rina 市/瀬 Kana
 NHKBSプレミアムの番組「晴れ、ときどきファーム!」に出演します! MAXのお二人に布ぞうり作りを指導した様子が放送されます。
 放送日 9月2日(土) 夜11時~11時30分
 NHKBS-3ch

めまいについて



ロンドンオリンピックで活躍した、なでしこジャパンの澤穂希選手が苦しんだというめまい、「良性発作性頭位めまい症」が話題になることがあります。

澤選手の「良性発作性頭位めまい症」はめまいの中では頻度の高いものです。朝方起床時に頭位変換で回転性のめまいが生じ、数日で改善するものです。原因として内耳の半規管内の耳石が浮遊するためとされています。

「良性のめまい」というのは命に差し障りがないとか、すぐに治るとい意味ですが、逆に良性でない場合、たとえば脳血管障害や脳腫瘍、不整脈などでは後遺症を残すとか命に関わることもありますので、そのような悪い病気を否定するために、頭部MRIとかMRAなどが必要な場合もあります。

めまいはいろいろな病気の一症状であり、その原因は多岐にわたっています。

病気の原因を部位別に分けると内耳、脳幹、大脳、精神があり、全身性のものは低血圧、貧血、不整脈などがあります。

内耳性のものは、澤選手の「良性発作性頭位めまい症」が代表的ですが、メニエル病や前庭神経炎、聴神経腫瘍などもあります。メニエル病は繰り返す突然のめまいと聴覚異常（耳鳴り、難聴、耳閉感）があり、聴覚異常の有無が診断のクギになります。

脳幹は内耳と脳の間の神経組織ですが、この部分に酸素や栄養分を与える動脈が椎骨脳底動脈といい、動脈硬化により血流が悪くなるとめまいを起こします。

大脳ではやはり動脈硬化により、脳出血や脳梗塞といった脳血管が破れたり、詰まったりする病気が多いです。

精神疾患ではパニック障害や、地震酔いといわれる、東日本大震災後の後多くの人に見られたような、精神的ストレスにより、いつも揺れているようなめまい感というものもあります。

全身性のめまいとしては、高血圧自体によるもの、降圧剤の効きすぎによる低血圧によるもの、糖尿病や加齢に伴う自律神経障害による起立性低血圧、心臓疾患による不整脈による失神、貧血（血液の赤血球数が少ない）によるもの、薬剤の副作用によるもの、脱水や熱中症によるものなどがあります。

めまいの診断は以上のような多彩な原因を鑑別することにあります。

その要点はまず、めまいの性質がぐるぐる回るようなもの（回転性）か、ふわふわ浮くようなもの（浮遊性）か、を分けます。回転性の場合には内耳や脳幹からのものが多く、浮遊性の場合、脳、精神が多いです。

それからめまい以外の症状を診ることで。たとえば血圧、貧血、歩行状態、言語障害、耳鳴り、頭痛、手足のしびれ、などを診ること。さらに既往歴で、糖尿病がなかったか、今までに同様の症状がなかったか、常用の薬剤はないか、などの問診が必要です。

めまいはその原因によって、掛る診療科も違います。

内耳なら耳鼻科、更年期障害に伴うものなら婦人科、脳障害なら神経内科か脳外科、精神障害なら心療内科か精神科、内科的疾患（高血圧、低血圧、不整脈、貧血、糖尿病）なら内科か神経内科、わからなければとりあえず神経内科がいいでしょう。

なぜだろう？ 戦争がやめられない 人類の進化は限界なのだろうか

9月のまんまるの木～

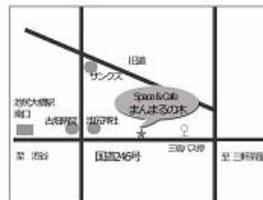
Aaron & Ash Speaking Tour 2012 プレ・パネル展示企画

ある帰還兵の心象風景

この冬、帰還兵アーティストとして反戦活動を続けるアロン・ヒューズとアッシュ・キリエが来日し、各地でのスピーキング・ツアーと個展を行います。この来日に先立ち、彼の活動や作品を多くの方に広めたいと考え、緑あふれる素敵なカフェ「まんまるの木」さんの協力で、プレ展示の機会を得ることができました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

◆日時：2012年8月29日(水)～9月12日(水)

◆場所：Space&Cafe まんまるの木



東京都世田谷区池尻2-37-15
<http://manmarunk.com/>
(池尻大橋駅より徒歩5分)

cafe open 8:45-18:00
※日・祝・月は休日

アロン・ヒューズ
Aaron Hughes



2003年4月17日、クウェートへ派遣される。クウェートの基地や港からイラクにある基地への物資輸送に従事し、戦闘作戦を支援。最初の派遣から3度の延長を経て1年3か月と7日間の2004年7月24日、帰還。

2005年春、実体験を表現し、他者と共有する必要性から、絵画専攻生としてイリノイ大学へ進学。軍国主義と占領に立ち向かう手段として、アートを使い始める。2009年、ノースウェスタン大学を芸術理論と実践における美術学修士として卒業。現在は、反戦イラク帰還兵の会 (Iraq Veterans Against the War / IVAW) のオーガナイジング・チームリーダーとして活躍。



アッシュ・キリエ
Ash Kyrie

18歳と2か月のとき、大学進学費用を払うために用兵に入隊。大学在学中の2003年から1年間、イラクの都市ナジーリーや近くで従軍した。2005年、ワイズコンシン大学マディソン校で美術学学士課程に在籍していたとき、娘が誕生。「戦争は、戦闘地域の家族にどんな影響を与える?」「戦争は、帰還兵家族にどんな影響を与える?」を問い続けている。

2008年、広島から慕張までのピースウォークに参加され、イラクでの戦争体験を語りながら1千マイルを歩き通した。2011年、比較文化学を専攻し、オハイオ州立大学を美術学修士として卒業。アーティストと写真家として活躍するかわら、日本でのスピーキング・ツアーを毎年行うなど、反戦活動を続けている。

Aaron & Ash Speaking Tour 2012 につきましては、以下のホームページをご覧ください >>> <http://aaron-ash-speaking-tour.org/>
この企画に参加・賛同して下さるサポーターも同時募集中です!



ながしまクリニック Tel: 03-5433-3818

nagashima22554@yahoo.co.jp <http://www.nagashimaclinic.jp>

〒154-0004 世田谷区太子堂 3-38-1 アパートメンツ三軒茶屋